

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: 結核 193 例
- 3 類感染症: 細菌性赤痢 20 例(感染地域: 埼玉県 10 例*, 青森県 1 例, 秋田県 1 例, 東京都 1 例, 神奈川県 1 例, 長野県 1 例, 愛媛県 1 例, インド 1 例, フィリピン 1 例, ベトナム 1 例, エジプト 1 例) *知的障害者施設における集団発生, 腸管出血性大腸菌 153 例(うち有症者 76 例, HUS なし)[感染地域: すべて国内 国内の多い感染地域: 東京都 79 例*, 大分県 11 例**, 兵庫県 6 例, 大阪府 6 例 *第22週に続き学校の学生食堂における食中毒例を含む。 **第22週に続き幼稚園に関連した集団例を含む。 年齢群: 10歳未満(34例)、10代(54例)、20代(36例)、30代(9例)、40代(8例)、50代(4例)、60代(4例)、70歳以上(4例) 血清型・毒素型: O157 VT2(89例)、O157 VT1・VT2(28例)、O111VT1・VT2(12例)、O26 VT1(11例)、O121 VT2(4例)、O157 VT1(2例)、O91 VT1(1例)、O111 VT1(1例)、O26 VT1・VT2(1例)、その他/不明(4例)]
- 4 類感染症: A 型肝炎 2 例(感染地域: 三重県 1 例, 中国 1 例)、オウム病 1 例(感染地域: 神奈川県, 感染経路: インコ)、つつが虫病 3 例(感染地域: 福島県 2 例, 秋田県 1 例)、デング熱 1 例(感染地域: インドネシア)、日本紅斑熱 1 例(感染地域: 宮崎県)、レジオネラ症 12 例(すべて肺炎型)[年齢群: 30代 1 例, 40代 1 例, 60代 4 例, 70代 4 例, 80代 2 例] 感染地域: 福島県 2 例(うち 1 例温泉)、埼玉県 2 例、広島県 2 例、京都府 1 例、大阪府 1 例、兵庫県 1 例、福岡県 1 例、大分県 1 例(温泉)、国内(都道府県不明) 1 例]
- 5 類感染症: アメーバ赤痢 3 例(腸管アメーバ症 2 例, 腸管外アメーバ症 1 例)[感染地域: すべて国内] 感染経路: 経口 2 例、性的接触(異性間) 1 例、ウイルス性肝炎 2 例[B 型 1 例, 感染経路: 性的接触(異性間) C 型 1 例, 感染経路: 母子感染]、急性脳炎 3 例(すべて病原体不明(6 歳, 10 代, 70 代, うち 1 例死亡))、クワトスボリジウム症 1 例(感染地域: 広島県)、クロイツフェルト・ヤコブ病 1 例(孤発性プリオン病古典型)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例(80 代)、後天性免疫不全症候群 17 例(AIDS 3 例、無症候 13 例、その他 1 例)[感染地域: すべて国内] 感染経路: 性的接触 15 例、異性間 2 例、同性間 13 例、不明 2 例、梅毒 6 例(早期顕症 I 期 1 例、早期顕症 II 期 3 例、無症候 2 例)、破傷風 1 例(80 代)

定点把握の対象となる 5 類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は第 12 週以降減少が続いている。都道府県別では沖縄県(7.4)、鹿児島県(1.6)、秋田県(1.4)、宮城県(1.4)が多い。

小児科定点報告疾患: RS ウイルス感染症は 254 例の報告があり、報告数は増加した。年齢別では、1 歳以下の報告数が全体の約 74% を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では富山県(2.1)、山形県(1.6)、島根県(1.3)、青森県(1.3)が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少したが、過去 5 年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では埼玉県(4.4)、山形県(4.0)、宮崎県(3.9)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は 3 週連続で減少したが、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では滋賀県(10.4)、福井県(9.8)、大分県(9.7)、三重県(9.7)が多い。水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮崎県(3.8)、三重県(3.2)、福井県(3.1)が多い。手足口病の定点当たり報告数は第 19 週以降増加が続いている。都道府県別では熊本県(3.5)、宮崎県(2.7)、佐賀県(2.7)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では長野県(4.4)、富山県(2.8)、石川県(2.7)、新潟県(2.6)が多い。百日咳の定点当たり報告数は 2 週連続で増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では徳島県(0.13)、栃木県(0.09)、千葉県(0.08)が多い。風しんの報告数は増加した。都道府県別では埼玉県 3 例、栃木県、千葉県、神奈川県、兵庫県から各 2 例、茨城県、東京都、静岡県、愛知県、滋賀県、京都府、大阪府、広島県から各 1 例の順であった。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第 19 週以降増加が続いている。都道府県別では宮崎県(3.8)、山口県(2.8)、佐賀県(2.0)が多い。麻しんの報告数は横ばいであり、30 都道府県から 204 例の報告があった。都道府県別では千葉県 48 例、神奈川県 28 例、埼玉県 25 例、北海道 16 例、東京都 13 例、大阪府 10 例、宮城県 8 例、広島県、福岡県から各 7 例、栃木県、山梨県から各 5 例、香川県から 4 例、愛知県、岡山県から各 3 例、岩手県、福島県、新潟県、長野県、兵庫県、佐賀県から各 2 例の順であった。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では高知県(1.3)、新潟県(1.1)、富山県(1.0)、三重県(1.0)が多い。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では沖縄県(2.3)、群馬県(1.9)、岡山県(1.4)が多い。成人麻しんの報告数は 2 週連続で減少し、20 都道府県から 50 例の報告があった。都道府県別では、東京都 17 例、神奈川県 5 例、宮城県 4 例、山形県、新潟県から各 3 例、千葉県、兵庫県、広島県から各 2 例、北海道、岩手県、福島県、石川県、福井県、山梨県、静岡県、愛知県、鳥取県、島根県、愛媛県、佐賀県から各 1 例の報告があった。

1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
	RS ウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A 群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん
(定点当たり)																					
愛媛県	.3	.3	2.2	8.3	2.7	.0	1.7	1.2	.0		1.1	.0	.8	.1	1.5			.3		.2	
香川県	.5	.0	.5	1.7	4.8	.8	.5	.4	.7	.1		1.9	.1	.4							
徳島県	.3	.0	.5	1.8	5.4	1.6	.0	.6	.6	.1		.6	.0	.1	.5						
高知県	.3	.5	1.6	8.9	2.2	.0	1.9	.5				.9	.0	1.3	2.0		.1				
全国	.4	.1	.6	2.6	6.1	2.1	.6	1.0	.8	.0	.0	.6	.1	.5	.0	.8	.0	.1	.5	.0	.1
北海道	.8	.2	.5	3.1	3.3	2.6	.0	1.3	.4			.1	.1	.3		.6			.5	.0	.0
東北	1.0	.2	.9	2.2	5.2	1.7	.6	1.4	.8	.0		.3	.1	.6	1.0		.0	.7	.0	.1	
関東	.0	.0	.6	3.2	6.4	2.0	.5	1.0	.9	.0	.0	.2	.1	.4	.0	1.1	.0	.0	.6	.0	.3
甲信越北陸	.1	.0	.8	3.1	6.2	2.5	.3	2.8	.7	.0		.6	.0	.6	.8			.5	.0	.1	
東海	.2	.0	.5	2.4	6.7	2.7	.2	1.0	.7	.0	.0	.4	.0	.4	.0	.5	.0	.1	.8	.1	.1
近畿	.1	.1	.4	2.1	7.2	2.0	.4	.8	.6	.0	.0	.4	.0	.5	.5	.0	.1	.3		.0	
中国四国	.2	.1	.7	2.0	5.9	1.9	.4	.7	.7	.0	.0	1.4	.1	.5	.1	1.0	.0	.0	.3		.1
九州沖縄	1.1	.1	.4	2.2	4.9	2.2	1.8	.3	1.0	.0		1.5	.0	.6	.1	.9	.1	.4			.0

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。(6月13日集計) 愛媛県基幹感染症情報センター

全国 全数把握感染症 第23週 (2007.6.4 ~ 6.10)

類 型	二類	三類感染症					四類感染症														五類感染症																			
		(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(18)つつが虫病	(19)デング熱	(23)日本紅斑熱	(24)日本脳炎	(28)ブルセラ症	(30)発疹チフス	(32)ポツリヌス症	(33)マラリア	(35)ライム病	(39)レジオネラ症	(40)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)ドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症		
第23週報告数	全 国	193		20	154			2		1			3	1	1								12		3	2	3	1	1	1	17					6	1			
	四 国	愛 媛 県	3		1	3																																		
		香 川 県																																						
		徳 島 県	3																								1													
		高 知 県	1																																					
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	3			1																																		
		東 北 道	7			2	3							3										2																
		関 東 圏	57		14	86				1														2		2	1	1								3	1			
		甲信越北陸	13		1	11																																		
		東 海 道	21		1	6																				1												2		
		近 畿 圏	24			15									1										3															
中国四国		21		1	9																			3			1	1	1											
九州沖縄	47		1	23																			2													1				
週 推 移	全 国	193		20	154			2		1			3	1	1							12		3	2	3	1	1	1	17					6	1				
	22週	254	1	7	105	1				2			4		3					1		11		7		3				9				10	3		1			
	21週	257	1	7	28	1		2	1				6	1	2							6		10	4	5		3		19				6						
	20週	229		2	39	1	1	1		1			4		1					1			4		8	1	1		2	11		1		4	1					
2007年累積数	全 国	3112	8	218	687	16	7	26	80	6	11	3	2	74	23	8	1	1		2	18		181	3	317	80	107	4	68	47	581	19	10		242	32		31		
	四 国	愛 媛 県	60		3	7				1																1	1	1		4		1				2				
		香 川 県	14			2							3																		1	3				3				
		徳 島 県	42			1																		1			1					1								
		高 知 県	32			2																			1	3			3		2				2					
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	82		2	7	1		5		5										1		12		6	4	2		2	5	7				4			1		
		東 北 道	177	1	9	23	3	1	2	10				30	1						2		13		21	6	6		2	4	19		2		8	4		3		
		関 東 圏	854	5	100	247	5	4	4	26	1	4		2	8	5						12		46	2	135	23	33	1	17	14	290	13	3		93	9		16	
		甲信越北陸	214		9	75	1		4					5	1									15	1	12	4	7	1	6	3	16			8	2		2		
		東 海 道	528		26	36	1		13	7		3		4	2								38		37	6	3		7	4	93		1	42	2		5			
近 畿 圏		387	2	55	98	5	2	2	16		3		9	9	2		1			4		25		77	21	25		12	6	104	5	2	21	3		3				
中国四国		331		12	68				6		1	3		6	2	2	1					16		10	11	8	1	14	5	18	1		19							
九州沖縄	539		5	133				11					12	3	4							16		19	5	23	1	8	6	34		2	47	12		1				

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。